

大久保堰（湯沢市 羽後町地内）の誤作動の原因と今後の対応について

平成22年2月9日火曜日5時32分に発生した、雄物川に設置されている大久保堰（湯沢市 羽後町地内）の誤作動によるゲート倒伏の原因と今後の対応についてお知らせします。

【ゲート倒伏の原因】

（倒伏の原因）

- 非常用自動倒伏装置の河川水位を検知する機器（水位検知装置）が、「急激な河川水位の上昇を誤検知」したことにより、自動倒伏装置が作動しゲートが倒伏した可能性が高いと推定されます。

（誤検知の要因）

- 積雪と平年より高かった気温（平年の2月の平均気温－1.4度に対し、2月9日5時の気温4.2度）の影響により、水位検知装置が水没したような状態となり誤検知した可能性が高いと推定されます。

（2月9日以降の状況）

- 平成22年2月9日12時にゲート起立操作を完了しました。
- 水位検知装置を点検し、再発防止の応急処置を施しました。

【今後の対応】

- 水位検知装置部分について改善措置を施します。
- 河川巡視、監視カメラによる監視を継続強化します。

- ◆ 農業用水路への配水が停止し、排雪作業に支障が生じたことに深くお詫びを申し上げます。

※ 記者発表先：横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
副 所 長 阿部 富雄（内線204）
河川管理課長 大場 孝司（内線331）
防 災 課 長 笥 茂光（内線281）
TEL 0183-73-3174（代表）